パテント審査申請様式

【製作者】

* 製作に関わった全てのメンバーを記載すること。
* 可能であれば，本発明に係る分担箇所や持ち分も記載すること。

　　○○高等専門学校

　　○○○○学科○年　○○○○（分担：○○○○○総括，持分○○％）

【指導教員】

　　　○○○学科　○○○○

１．発明内容

【発明名称】

　　　○○○○○

【発明の課題の新規性】

* その技術分野における先行技術の問題点について，具体的に記載すること。
1. 概要
2. 新規性

２．従来技術（先行技術（特許）調査）

※本発明に関連する従来技術並びに類似する技術を記載すること。

* 独立行政法人工業所有権情報・研修館（INPIT）が提供する「特許電子図書館（IPDL）」を用いて，本発明に係る先行技術の有無，類似技術の有無についても調査し，その結果と対比する形で優位性や進歩性，新規性等について記載すること。

３．従来技術の課題

４．課題の解決手段

* その技術分野における先行技術と対比する形で，今回の発明を具体的に記載すること。

５．発明の効果

* 上述４による具体的な効果を記載すること。
* 上述３の裏返しの関係となることを留意すること。

６．市場規模，製品化の実現性

* 本発明に関して，想定されるライセンス先や他への応用展開の可能性について記載すること。

７．学会発表状況

　発表予定あり　／　発表済み　／　発表予定無し

　発表ありの場合：学会名，論文名，発表日を記載

８．発明の概要図

* プログラミングを主とする発明については，必ずフローチャートを記載すること。
* 製品技術の発明については，その構造等が把握出来るよう，図面等を記載すること。